

野の花

2013. 8. 28



<ひまわり>

8月28日現在、正門脇のひまわりが、かわいらしく咲いています。生徒の皆さん、始業式の日に確認してみてください。



<9月の主な予定>

- 2日(月) 始業式、大掃除、整容指導
- 3日(火) 実力テスト(1, 2年生)
- 6日(金) 就職書類発送(3年生)
- 10日(火) ~ 13日(金) 登下校指導(PTA)
- 16日(月) 就職試験開始(3年生)
- 18日(水) 国際福祉機器展見学(福祉教養科1, 2年生)
大学入試センター試験受験希望者説明会(3年生)
- 20日(金) 文化祭, 21日(土) 文化祭限定公開, 同窓会総会
- 24日(火) 代休
- 25日(水) 復元・閉会式
- 27日(金) 体育祭
- 28日(土) 介護福祉士国家試験模試
- 30日(金) 介護実習結団式(福祉教養科3年生)

生徒指導部より

まち comi メールで配信済みですが、9月2日(月)、始業式には誰が見ても不快にならない頭髪・服装で登校しましょう。身だしなみは社会人として大事なマナーです。2学期はスカート丈、化粧、遅刻等の指導を強化します。保護者の方にご来校いただかなくても改善できるよう生徒の自覚と自制を期待します。

(夏休みの行事を振り返ります)

<産業教育フェア>

現代産業科学館を会場に、8月2日(金)、3日(土)に行われ、本校福祉教養科1年生の作品が、平成25年度の千葉県高等学校産業教育フェアのポスターに採用され賞状をいただきました(写真左)。福祉コーナーでは、点字、脳トレゲーム、ボッチャ、電動シニアカーの体験ができました(写真中)。



初日に、県内の福祉関連高等学校生徒の交流会が行われました。これが第1回目となります。自己紹介の後、DVDを視聴しました。ドキュメンタリー「泣いて、笑って、寄り添って」(山口放送提供)のものです。なぜ福祉なのか、福祉に対する想いを、生徒それぞれが自分自身の中で確認していたのではないのでしょうか。意味のある交流会でした。今後は、教員だけでなく、生徒の交流も積極的に行い、千葉県の福祉教育を盛り上げていかなければと、感じました(写真右)。

(左下の写真は、福祉の「フクポン」です)



<一日体験入学>

8月22日(木)・23日(金)は一日体験授業が開かれました。中学生546名、保護者359名と多くの方に来ていただきました。体験授業は特に好評で皆真剣でした。図書館では、図書委員が説明していましたが、堂々としていて、言葉もとても聞き取りやすかったです。全体説明の後は、福祉や各教科の体験授業、校舎見学、部活動見学、個別相談が行われました。本校生徒も大活躍でした。

生徒会、福祉教養科、部活動、図書委員会の皆さんありがとうございました。本校生徒の姿や生活そのものが、学校評価の基準です。真面目に努力する生徒の進路妨害をしないよう、また自分自身の価値を貶めることのないように!!

<地域とともに！ 県立学校開放講座 8月19日（月）～21日（水）>

昨年度の県立学校開放講座「親子であそぼう」に続き、今年度は「親子でまなぼう」を企画し、実施しました。5組13名の親子の皆さんに参加してもらい、1日目は「おもしろ理科実験」、2日目は「染色体験」、3日目は「福祉体験」を行いました。2日目は、3年生家庭科「被服製作」選択者4名の生徒が、また、3日目は、福祉教養科生徒7名がアシスタントを務めてくれました、本校生徒の小学生やその保護者とのコミュニケーションは、とてもすばらしいものでした。



参加した親子（保護者、児童）が書いてくれた感想を載せます。大変好評で、大成功だったことがわかりいただけると思います。

（保護者の感想）

- ・ふだん、なかなか体験できないことを、経験、勉強できて、とても楽しかった。いろいろと知ることができ、参加してよかったと思った。2日目、3日目のサポーターの生徒も、とても優しくてよかった。理科実験は、中学生対象でもよい内容で、上の子どもに体験させたかった。
- ・染色体験では、ふだん体験できない、藍の葉を使ったたたき染めを体験できてよかった。福祉では、アイマスクや点字といった、小学校ではなかなかやらない体験ができたので、親子ともども貴重な経験ができた。
- ・専門の先生にかみ砕いて、わかりやすく説明してもらえることができて、とてもよかった。花火や葉脈づくり、染色などのように、目で見て楽しめることは、子どもにも興味が持ちやすいテーマで、とてもよかった。高校生ともコミュニケーションをとることができて、楽しかった。点字を打つ体験は、とても貴重な経験になった。

（児童の感想）

- ・花火のことがわかった。目が不自由な人が大変だということがわかった。
- ・理科実験は、学校の授業に生かせる実験だった。染色体験は、1度だけ行ったことがあるが、わからなかったり、ちがったりと、新たに学ぶことができたと思う。福祉体験では、目の不自由な人の気持ちがよくわかる内容だった。点字ブロックの打ち方もわかった。目の不自由な人をみかけたら、助けてあげようと思う。
- ・花火づくり、絞り染め、点字体験、すべて楽しかった。

<部活動 きらめく青春の汗>

*女子バレー部が、8月19日、20日におこなわれた松濤杯で敢闘賞を獲得しました。どの部活動も、一步一步前進しています。



*剣道部は、男女ともこつこつと練習に励み、力がつきつつあります。女子は団体戦で、ベスト32に入りました。



*ボランティア部は、「責任・絆・笑顔」をモットーに、毎月、「東松戸ふれあいフェス」などに参加し、地域とのつながりを大切にしながら活動しています。

*茶道部は、毎週火曜日に作法室でとても和やかな雰囲気です。講師の先生が、部員一人一人に、丁寧に教えていただいています。写真は、昨年度の文化祭のときのものです。

*書道部は、8名で和気藹々と活動しています。文化祭に向け、こつこつと作品を書き、充実した日々を過ごしています。写真は、昨年度の文化祭で披露した、書道パフォーマンスの様子です。



* 華道部は、週1回、講師の先生を招き、小会議室で活動しています。作品は事務室前に展示しますので、みてください。

次号でも、部活動の様子を報告したいと思います。お楽しみにしてください。